

## 水産物に対する放射性物質の安全検査について（第332回）

県では、7河川のイワナ、ヤマメについて放射性物質の安全検査を行いました。  
検査結果は、不検出または基準値以下でした。

### 1 検査結果判明日

令和6年2月26日

### 2 検査結果（採捕魚）

魚種	採捕場所	市町村	漁協名	採捕月日	放射性物質の濃度(Bq/kg) (検出限界値)		
					セシウム134	セシウム137	合計値
イワナ	薄根川	川場村	利根	2月3日	不検出 (3.9)	不検出 (3.8)	不検出
	車川	高崎市	上州	2月18日	不検出 (4.1)	8.9 (3.9)	8.9
ヤマメ	薄根川	川場村	利根	2月19日	不検出 (5.5)	不検出 (5.7)	不検出
	利根川	渋川市	阪東	2月18日	不検出 (4.5)	不検出 (5.4)	不検出
	車川・榛名白川	高崎市	上州	2月17日	不検出 (3.0)	16 (2.8)	16
				2月16日	不検出 (3.3)	不検出 (2.7)	不検出
	三波川	藤岡市	神流川	2月13日	不検出 (6.1)	不検出 (6.3)	不検出
	神流川	上野村	上野村	2月17日	不検出 (2.9)	不検出 (3.7)	不検出

※ 分析機関：(公財) 海洋生物環境研究所

※ 分析機器：ゲルマニウム半導体検出器

※ 基準値（魚類）：放射性セシウム（セシウム134とセシウム137の合計）100 Bq/kg

※ （不検出）とは、検査機器が測定できる検出限界値未満であることを示す。

※ 放射性セシウムの数値は、有効数字2桁で記載。